

## 臨床腫瘍科 初期臨床研修プログラム

### I 目的と特徴

近年、いろいろな臓器の薬物療法を専門とする臨床腫瘍医の重要性が認識されています。臨床腫瘍科は「専門性を発揮しやすい環境で、一人の患者さまをチームで診療することが、患者さま中心のチーム診療になる」という考えのもとで、各診療科・臨床腫瘍科・多職種が自然に協力できる環境で、患者さま中心のチーム診療を実践する臨床腫瘍医としてがん治療に携わります。臨床研修医の先生には、臓器横断的な数多くのがん腫の診療の実践や、組織横断的な多職種によるチーム診療の実践を通して、本格的な臨床腫瘍学の教育を受けていただくことができます。

### II プログラム責任者

河田健司教授（がん薬物療法指導医）

### III 運営体制および指導医数

教授 1 名、助教 1 名、助手 1 名、これら指導医と共同で外来・入院患者の診療を行います。

### IV 臨床実績

2013 年 3 月の入院患者数(1 日平均) : 24 人

臨床腫瘍科が診療しているがん腫：胃がん、食道がん、泌尿器腫瘍、頭頸部がん、大腸がん、肝胆膵腫瘍、乳がん、肉腫、内分泌腫瘍、原発不明がん、稀な腫瘍。

### V 研修内容

- ・オリエンテーション 第 1 日目に臨床腫瘍科の診療、研修カリキュラムについての説明。
- ・病棟研修：入院受け持ち患者の診察：原則として毎日、必要に応じ夜間・休日も。
- ・外来研修：指導医の外来を一緒に行います。
- ・カンサーボード・抄読会  
月－土曜日 8：30：外来薬物療法センター多職種カンサーボード＋抄読会  
月－金曜日 16：00：外来薬物療法センター多職種カンサーボード
- ・定期的に各診療科とのカンサーボード
- ・その他の研修：受け持ち患者以外でも、研修目標達成に必要な検査や処置、治療の場合は見学または指導医のもとで実施していただきます。

### VI 研修スケジュール：CB＝カンサーボード

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
8:00-8:30			泌尿器科 CB			
8:30-9:00	外来薬物療法センター多職種カンサーボード+抄読会					
9:00-16:00 (土は 12:30)	外来、病棟患者診療					
16:00-16:30	外来薬物療法センター多職種カンサーボード					—
17:30-18:00			頭頸部癌 CB	臨床腫瘍科 カンファ		
18:00-18:30	食道胃癌 CB	婦人科 CB				
18:30-19:00		肺癌 CB		乳癌 CB		

## VII 評価法

指導医と教授にて研修態度、患者さんへの対応、症例発表を通して評価します。最終評価はオンライン臨床研修評価システム(EPOC)を用いて行います。